渦が森小　五年　国語　「なまえつけてよ」②

月　　日　～

名前

今日は①の学習を始めましょう。

①春花と勇太の心情や人物像をとらえよう

1 この物語は、一行空きによって三つの場面(一日ごと)に分かれています。左の表でたしかめながら、教科書に①～③の番号をつけましょう。

2 ❶場面ごと(一日ごと)に本文を読みながら
春花の人がらや、勇太に対する気持ちが分かりそうな言葉(会話や行動)には **━** 線を、
勇太の人がらや、春花に対する気持ちが分かりそうな言葉(会話や行動)には **〰** 線を引きましょう。

これが、春花や勇太の人物像がよくわかる言葉や文章

❷1日目(一場面)の中で、**一番よく分かる会話や行動を選び**、左の表に書きましょう。

❸**それぞれの会話や行動から、春花と勇太の心情を想像してみましょう。**短い言葉でまとめられるといいですね。

❹それを、2日目(2場面)、3日目(3場面)もしましょう。

答えの例です この通りじゃなくても いいですよ。

場面	ページ	春花の会話や行動	春花の心情	勇太の会話や行動	勇太の心情
1	⑱ページから㉓ページ⑪行目	「なによ、その態度。」 夜、ふとんにもぐりこんでからも、春花は一生けん命考えた。	せっかく声をかけたのに、その態度はないわよ！ 子馬の名づけがとても楽しみ。	「もう行こう。」勇太はぷいっと向きを変えて、歩き出した。	知らないよ。かかわりたくない。はずかしい。
2	㉓ページ⑬行目から㉖ページ④行目	「いいんです。それならしかたないですね。」春花は明るい声でそう答えた。	とても楽しみにしていたのに……悲しい……さびしい……	勇太は何も言わない。困ったような顔をして、春花の方をじっと見ていた。	何て言えば元気づけられるだろう……どうすれば……？
3	㉖ページ⑥行目から㉗ページ最後	ありがとう。春花は、心の中でつぶやいた。	勇太って優しいんだな。思いやり……うれしいよ。ありがとう。	勇太は紙で折った小さな馬をわたすと急いで行ってしまった。	これで少し元気になってくれるかな。よろこんでくれるとうれしいな。

勇太は、少ない言葉から想像力を働かせて考えよう！

3 春花と勇太の性格、二人の関係の変化が、はじめに読んだときよりもよく分かってきましたね。

今日つかんだ(考えた)ことをいかして、春花と勇太の人物像をまとめましょう。

＊「人物像」・・・人物の性格や特徴のこと。2人はそれぞれどんな子？

春花の人物像	優しい。感情豊か。素直。積極的。 （たのまれたことに）一生けん命する子。思いやりのある子。
勇太の人物像	はずかしがりや。不器用。 本当は優しい。元気な男の子。

くわしく読んだり考えたりすることで、春花と勇太がどんな子なのか、お互いのことをどう思っていたのか、はじめよりわかりましたね！

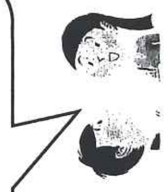
この紙は
課題セットと
いっしょの日に
わたしています。

渦が森小　五年　国語　「なまえつけてよ」③

月　　日　～

名前

昨日の表を見てみよう。どう？気づいたこと、思ったこと、こうなんちゃうかな？と思うことなどを言ってみよう！



春花の勇太に対する印象、はじめとすごく変わってない？
ぼくもそう思ってた！

どこで、どう変わったのでしょうか。では、そのあたり、今日は深く考えてみましょう。

②二人のたがいに対する心情の変化や二人の関わりの変化について考えよう。

1 教科書⑱ページを開けましょう。二人の心情はどこで変化したのでしょうか。そこを意識しながら全文を音読しましょう。

2 ❶ 春花

→勇太

に対する心情は、どう変化しているのでしょうか。書きましょう。

前 「なによ、その態度。」とはらを立てている。

後 勇太ってこんなところがあるんだ。ありがとう。

❷「春花」の「勇太」に対する心情の変化は、どのような出来事によって起きたのでしょうか。きっかけとなる出来事を書きましょう。

勇太に「なまえつけてよ」と書かれた紙で折った小さな馬をわたされたこと。

3 ❶ 勇太の春花に対する心情の変化がわかる 勇太

の行動 を書きましょう。

前 「もう行こう。」勇太はぷいと向きを変えて、歩きだした。

後 紙で折った小さな馬をわたすと、勇太は急いで行ってしまった。

❷ 勇太

→春花

に対する心情は、どう変化しているのでしょうか。書きましょう。

前 どう接したらよいかわからない。かかわりたくない。

後 これで春花が元気になってくれればいいなあ。（でも、はずかしい…）

4

春花と勇太、それぞれのおたがいに対する心情の変化をとらえることができましたね。
では、最後に、**二人の関係が三日間でどう変わったのか**、まとめましょう。

初め おたがい、相手にどうしたら（どう接したら）よいかわからない。

後 おたがいに気持ちを思いやったり、理解し合ったりするようになった。

5 題名が「名前つけてよ」ではなく、「なまえつけてよ」になっている理由を書きましょう。

◎子馬に名前をつけられず落ちこむ春花を元気づけるため、勇太が作った小さな紙の馬に書かれていたのが「なまえつけてよ」だから。牧場のおばさんの言った言葉じゃない。春花の勇太に対する見方が最も変わったところだから。

❀答えの例があります。見ておきましょう。